

令和5年度 課の事業一覧

組織名	交通局 総務経営課・営業推進課		重点項目	・公共交通ネットワークの維持（市営路線バスの維持）							
課長名	河津 伸二・實藤 一	コスト	事業費	令和5年度当初予算額(A)	2,135,390 千円	人件費	目安の金額	課長	—	人	
				令和4年度当初予算額(B)	2,353,200 千円		—	千円	係長	—	人
				増減額(A-B)	-217,810 千円		職員	—	人		

No.	新規	廃止	事業名	事業概要	R5年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和4年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1			第3次北九州市営バス事業経営計画	<p>○取組期間 令和3年度から令和7年度までの5ヵ年</p> <p>○計画の基本的な考え方 (1) 安全で安定した交通サービスの提供 (2) 誰もが安心して快適に移動できるサービスの提供 (3) 経営基盤の強化</p> <p>○計画目標 お客様に安全・安心、快適な交通サービスを提供するとともに、収益的収支均衡を目指す。</p> <p>○評価・検証 取組開始3年後に、期間中の取組内容及び結果の評価・検証を行う。運用に当たっては、社会経済情勢の変動等に対応して、随時必要な見直しを行う。</p>	<p>(1) プロジェクトチームによる経営改善を推進 ・局内プロジェクトチームを立ち上げ、経営改善策を検討する。実現可能なものは速やかに実行する。 ・地域の方や利用者にアンケート調査を行って、市営バスに対する意見や要望を把握するとともに、市営バスの利用状況や収支状況などについて、分かりやすい情報発信を継続する。 ・より詳細な利用状況の分析を行い、市民意見の反映と利用状況にマッチした、効率的・効果的なダイヤ編成の見直しを推進する。 ・普通運賃を含む各種運賃（1日乗車券、ふれあい定期券、福祉優待乗車証等）の検討を行う。 ・市内の公共交通事業全体のあり方について、関係部局とのプロジェクトチームに参画し、検討を推進する。</p> <p>(2) 事業運営のため取り組む主なもの ・バス運転者の継続的な確保と人材育成を行う。 ・バス車両の適正配備・整備計画の推進を行う。 ・ICカード「ニモカ」、バスロケーションシステムなどによる利用者サービスの向上を図る。 ・貸切事業・受託事業の営業強化を行う。</p>	2,353,200	2,135,390	-217,810